

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調達件名	システム標準化Fit&Gap分析業務（選挙人名簿管理）
発注課	選挙管理委員会事務局選挙課
選定事業者	株式会社 日立製作所北海道支社
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）	
<p>本業務は、当課が所管する選挙人情報管理システムについて、総務省の「自治体情報システムの標準化・共通化に係る手順書」に従い、標準仕様とのFit&amp;Gap分析を行うものである。</p> <p>「自治体情報システムの標準化・共通化」では、令和7年度末が標準システムへの移行期限とされており、Fit&amp;Gap分析も令和5年度に速やかに完了させる必要があるため、本業務の受託業者は選挙人情報管理システムの構成・仕様について十分熟知していることが必要な要件となる。</p> <p>当該事業者は、選挙人情報管理システムの開発業者であり、選挙時における稼働保守業務及びプログラム改修業務をすべて受託するとともに、各業務について確実に履行してきた実績があり、本業務を受託するのに必要な要件を満たしている唯一の事業者である。</p> <p>当該事業者以外が受託した場合、選挙人情報管理システムの構成・仕様を習得するまでに多大な時間を要し、本業務の要件を満たして履行期間内に業務を遂行することは極めて困難である。</p> <p>以上の理由により、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定に該当するため、当該事業者を特定した。</p>	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号
決定日	令和5年6月5日